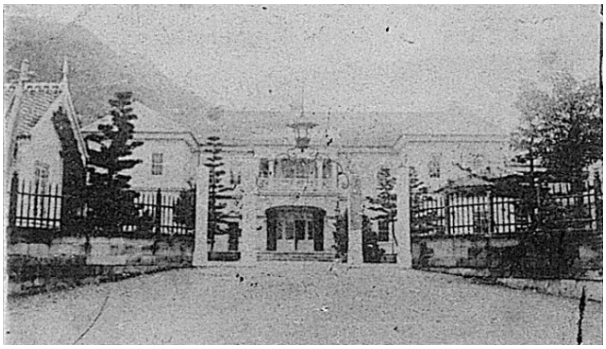
資　料　提　供	
平成３０年１１月７日	
担 当 課 （担当者）	県立博物館 来見田博基（くるみだ ひろき）
電　　話	０８５７－２６－８０４４

歴史講座「明治１５０年　鳥取こちずぶらりでまち歩き－近代編―」を開催します。

鳥取市の中心市街地は、いまから約４００年前に城下町として整備されたことに始まります。明治時代以降は、武家屋敷のあった地区に官公庁や文化・教育機関が整備されるなど、県都としての発展を遂げました。この講座では、まち歩き支援アプリ「鳥取こちずぶらり」を使って、明治・大正・昭和の鳥取をとらえた貴重な古写真と照らし合わせながら、現在の場所を探して、東町界隈を歩きます。

広く広報いただき、当日の取材についてもよろしくお願いします。

１　日程　　平成３０年１１月１１日（日）　午前１０時から１２時
２　対象　　一般　（ｉＰａｄ端末は博物館で用意します。参加無料）
３　講座の流れ
　・最初にアプリの使い方講習を行います。
　・アプリを使って博物館の周辺を歩きます。
４　集合・解散場所　鳥取県立博物館（鳥取市東町２－１２４）
５　連絡先　　鳥取県立博物館　学芸課　人文担当
　　〒６８０-００１１　鳥取市東町2-１２４
　　電話０８５７－２６－８０４４

（アプリ「鳥取こちずぶらり」の特徴と主な機能）
・古地図と GPS 情報を対応づけており、古地図上に現在地を表示します。
・GPS 情報によって操作者の動きに合わせて現在地表示が移動するので、古地図の上を歩いているような感覚を味わえます。
・古地図と AppleMaps（現在の地図）との表示を切り替えることができます。
・明治～昭和期の古写真が、撮影地点の地図上に表示されます。

【参考】左）古写真　鳥取県庁（明治 40 年頃）、右）過去の講座の様子